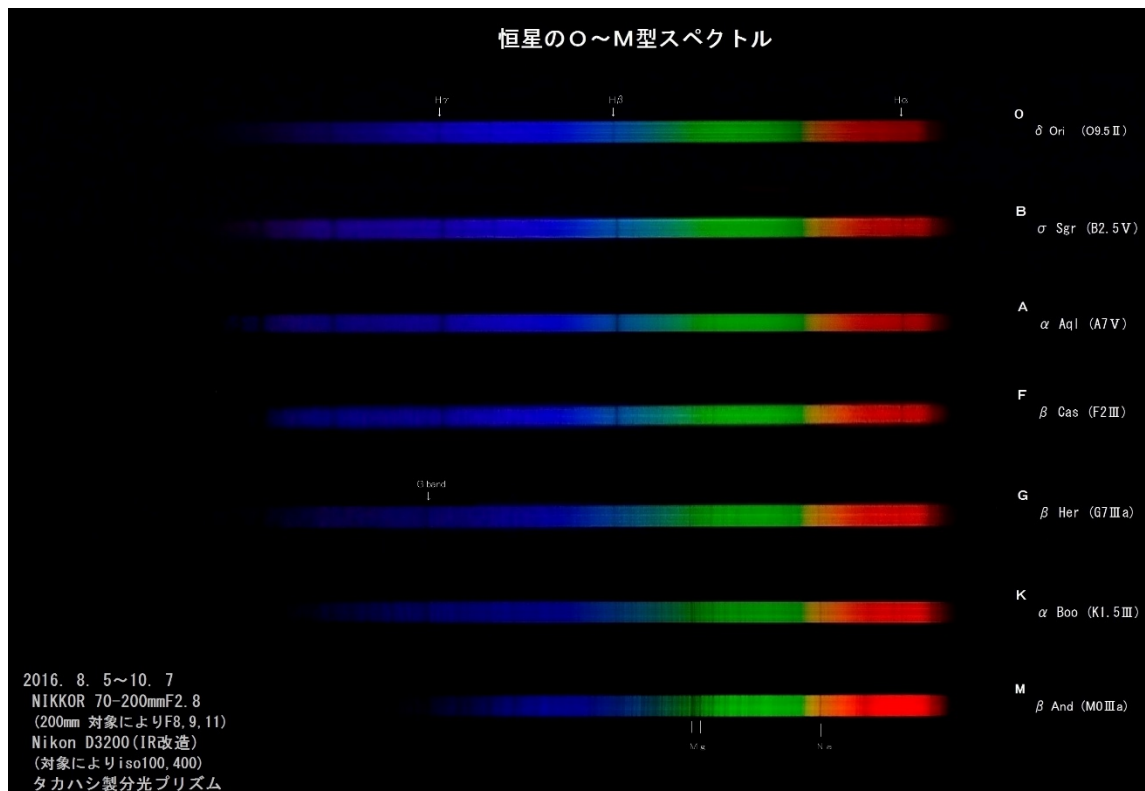


## 流星用分光プリズムを使用した恒星・惑星状星雲のスペクトル

大矢 一夫(仙台市泉区)

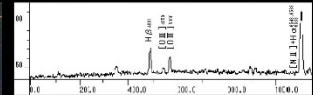
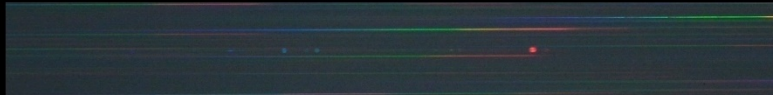
流星用分光プリズムを使って恒星と惑星状星雲のスペクトルを撮影し、恒星についてはMK分類で、惑星状星雲についてはNGC番号順に並べました。

簡易機材での撮影ですが、各スペクトルの特徴は表れているのではないかと思います。

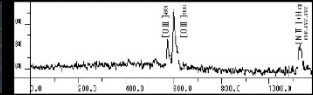


# 惑星状星雲のスペクトル

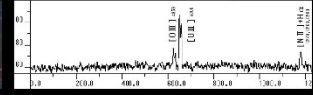
NGC40  
 総露出時間 460s  
 (120, 160, 180s)  
 絞り F5.6



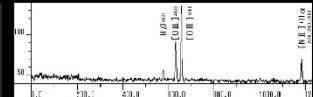
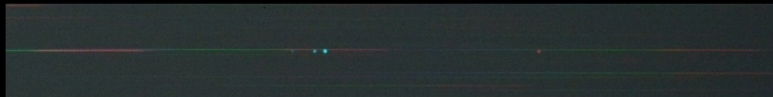
NGC650,651  
 総露出時間 540s  
 (180s x3)  
 絞り F5.6



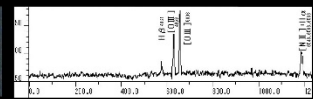
NGC1501  
 総露出時間 480s  
 (120, 180, 180s)  
 絞り F5.6



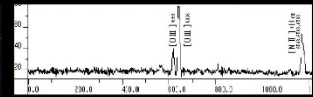
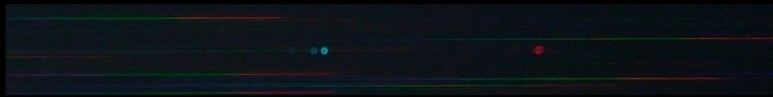
NGC1535  
 総露出時間 440s  
 (120, 160, 160s)  
 絞り F7.1



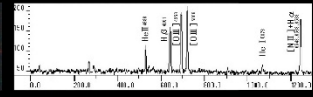
NGC2392  
 総露出時間 240s  
 (120s x2)  
 絞り F5.6



NGC6720  
 露出時間 60s  
 絞り F6.3



NGC7662  
 総露出時間 270s  
 (90, 180s)  
 絞り F5.6



NIKKOR70-200mm →200mm NikonD3200 (IR改造) iso800 タカハン製分光プリズム